広報
社会福祉法人清豊福祉会
育ちゆく子どもの輝きを…その翼にのせて

セバストガチョウ号

Gosho Nursery And Children's Recreation Center

先月の子どもたち

風に吹かれながら

No.210
12月号
2020

こども園便り　御所・風の子こども園

全集中

御所風の子こども園の『柚子』が黄色く色づきはじめました。「みかん、みかん」と手を伸ばす子どもたちですが、まだちょっと収穫には早そうです…。最近は、砂場遊びが流行っています。カップに砂を入れ、型抜きをしたりケーキにどんぐりを飾ったり…。小学生は、砂で山を作りトンネルを掘っていました。一人でも大勢でも楽しめる砂場遊びは、何歳になっても熱中できるものですね。

（以上、主幹教諭　下窪）

ごしょのひと

北村彩華（保育補助）

十一月から保育補助として入職しました。四月からは、保育士を目指して養成校に進学します。素敵な保育士になれるように頑張ります。

十月生まれ誕生会

給食便り

食育指導『鹿児島の郷土料理』（十一月十三日）

郷土料理の写真をカードにしてクイズを行うと、子どもたちは元気よく答えてくれました。多くの料理名を知っている子どももいて驚きました。この食育指導を通して鹿児島の良さも伝えることができました。

食育体験『お茶の入れ方』（十一月十九日）

急須を使ってお茶の入れ方を学びました。緑茶から紅茶や烏龍茶ができることも知りました。急須で入れるお茶は、甘みや渋みを感じることができます。

食育体験　『桜島大根の観察』

（十一月十一日）

九月に植えた桜島大根の種がどうなっているかを観察に行きました。大きくギザギザした葉っぱが育っていて、収穫への期待も膨らんできたと思います。桜島大根は、鹿児島県の伝統野菜でギネスブックにも認定された世界一大きい大根です。重さは約六キログラムで、大きいものになると三十キログラムになるものもあります。みんなが植えた桜島大根がどこまで大きく育ってくれるか楽しみです。

（以上、栄養士　吉松）

健康便り

冬の感染症の流行拡大を防ぎましょう

冬は低温・低湿度を好むウイルスが活発になります。しかも、ウイルスの感染力が強く、寒さで抵抗力が低下しやすいため、感染症が大流行することがあります。

インフルエンザは症状が重く大流行しやすい感染症です。予防接種を受けることと、発熱や元気がない等の症状に早めに対応することで、重症化の予防につながります。

全ての感染症において、『睡眠をしっかりとる』『規則正しく食べる』等、日常生活で体力・抵抗力を維持しておきましょう。

安全便り

地域合同の避難訓練（十一月十日）

鹿児島市消防団谷山分団と柿木田中町内会の皆さんに協力を頂き、火災避難訓練を実施しました。調理室から出火した設定で、子どもたちの避難を手伝って頂きました。日頃から地域の方々との交流をもち、協力し合える体制づくりに努めていきたいと改めて感じました。

（以上、看護師　兼廣）

ホッと!!スナップコーナー

今月のテーマ　『表現の芽生え～感触遊び～』

0 歳児にとって、身の回りには色々な初めてがたくさんあります。色々なものに触れて感じる『感触遊び』を通して、興味・関心を高めます。指先や手を動かして遊ぶことで表現する力が芽生えています。（福留）

感触遊びの様子

秋空の下で拾った色とりどりの葉っぱを掴んでは、じーっと見つめたり…ときには口に入れてみようとしたり、感触を楽しんでいます。

初めての毛糸遊び。コロコロ動かしてくっつけてみのむしの完成！

色々な毛糸がいっぱい！1 本 1 本、丁寧につけていました。

毛糸の感触を両手で確かめ、掴んでは離してたくさん遊びました。

ひよこ組（0 歳児）の秋の作品

落ち葉と毛糸を使って、『フクロウ』と『みのむし』が出来ました。

児童クラブ便り　児童クラブ未来

先日、永田川に野鳥観察に行きました。かごしま市民環境会議の方と鹿児島大学の学生さんが様々なことを教えてくださいました。初めて双眼鏡を覗く子どもいて、川に潜って餌を取るカイツブリの様子などを熱心に眺めていました。

永田川は飛来する野鳥の種類が豊富で、こんなに身近なところで多くの鳥を見られる環境はとても幸せだと教えてくださいました。

また、学生さんが川で獲った魚を水槽に入れて見せてくださいました。フナとコイの見分け方や外来種の意味を教えていただいたり、五十センチを超える程の大きなスズキにびっくりしたりと興味津々に観察していました。

世界中で地球の未来や環境について論議されている今、子どもたちが身近なところから、環境や自然に興味を持つきっかけになったらいいなと思います。

ハロウィンパーティ

永田川自然観察会

今、思うこと

【頑張っていること】　二年　山内　翔太

僕はバスケットを習っています。ドリブルやシュートが上手にできるように、練習を頑張っています。

【将来の夢】　二年　徳田　浬

僕は大きくなったら警察官になりたいです。警察官の制服がとてもかっこいいからです。

【将来の夢】　二年　日比　乃愛

私の将来の夢は歌手になることです。歌が上手に歌えるように、カラオケで練習しています。

【将来の夢】　二年　前村　洋星

僕は将来サッカー選手になりたいです。そのために、ドリブルの練習をもっと頑張ります。

【今一番好きな遊び】　二年　福迫　結衣

私の好きな遊びは『鬼滅の刃ごっこ』です。お話に出てくるキャラクターを選んで遊ぶのが楽しいです。

【今一番好きな遊び】　二年　湯ノ口　叶多

僕は鬼ごっこが好きです。鬼に追いかけられるとヒヤヒヤするので逃げるのが楽しいです。

（以上、クラブ長　髙﨑）

学童新聞

こどもオリンピック

スポーツの秋を楽しむために、私たち新聞係が計画した「こどもオリンピック」を開催しました。参加者も多くてとても盛り上がりました。

〈種目〉
・高跳び・マット・はばとび
・竹馬・鉄棒・マラソン
・かけっこ・一輪車

●一番はなーに？

一番人気はかけっこでした。一人ひとりタイムを測って何秒だったかみんなドキドキしてる様子が面白かったです。

一番きつかったのはマラソンでした。こども園の園児が走っているコースだったので、みんな甘く考え、実際走ってみると長くて、ヘトヘトでゴールする子が多かったです。

一番みんなが出来なかったのは、竹馬と一輪車でした。日頃あまり使わない遊具です。せっかくあるので少しずつ練習して、出来るようになって欲しいです。

表彰

★一・二年一位
男子　前村洋星
　　山内翔太
女子　上南木千愛

★三～六年一位
男子　山内新太
女子　長野日南
　　松元結菜

おめでとうございます！

●永田川自然観察会

十月十四日（土）

今年も永田川の自然観察会に参加し、野鳥や川の生き物について学びました。

〈観察した野鳥〉
・カイツブリ・ゴイサギ・コサギ
・オオバン・カモ・ムクドリ
・ダイサギ・トンビ

※今の時期、落ちている羽をさわってはいけない↓トリインフルエンザの可能性があるから。

〈川の生き物〉
・フナ・カダヤシ・メダカ・スズキ
・コイ・ヌマエビ・オイカワ

※魚の体温は川の温度と同じ。（約15℃）人がさわるとやけどする。（人の体温は約36.5℃）

♥来年もたくさんの野鳥に来て欲しいです。

記者　福田一叶・長野日南・中野心菜

優しい運転で みんなが笑顔に

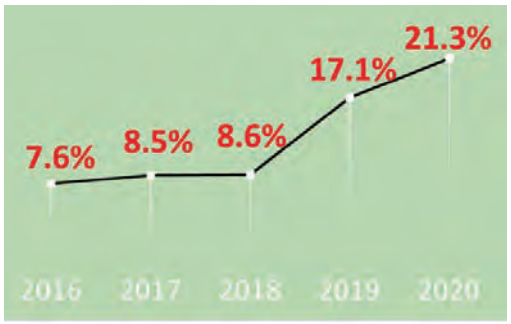
親コラム

先日、興味深いニュースが目に止まりました。JAF(日本自動車連盟）が 2020 年 10 月 16 日（金）に発表した調査報告です。内容は信号機のない横断歩道での、歩行者横断時における車の一時停止状況全国調査です。

歩行中の交通事故死者の 7 割は道路横断中です。

一時停止率ベスト 5

1 位	長野県	72.4%
2 位	兵庫県	57.1%
3 位	静岡県	54.1%
4 位	新潟県	49.4%
5 位	島根県	43.2%



一時停止の全国平均推移

全国平均は 21.3% で昨年に比べて 4.2 ポイント増加してはいますが、依然として約 8 割が止まらない状況です。鹿児島県は 18.3% で全国 29 位。
横断歩道は歩行者優先であり、運転者には横断歩道手前での減速義務や停止義務があります。止まらないと『横断歩行者妨害』という違反になります。
JAF は『街をゆく全ての車が思いやりをもって運転すれば、より安全な交通社会が成り立つはず』という思いから思いやり運転を推奨してます。

園での取り組み

交通安全教室を行い、横断歩道の渡り方をはじめ、交通ルールを指導しています。また、園外で減速や停止してくれた車に子どもたちと一緒にお礼をするようにしています。

車は歩行者優先を、歩行者は横断歩道を渡ることを心掛けましょう。車も歩行者も交通ルールを守り、思いやりの心を持てるようになりたいものです。

（以上、リスクコントロールグループ）

Gosho Baby News

このページは、御所風の子こども園や御所季の子保育園の０，１歳児の子どもたちの様子やお知らせ、そして子育てに関する様々な情報をお届けするコーナーです！

ほめる＆叱る　～心を伝えることが大切～

子どもの行動に対して、どんな言葉で語りかければ子どもの心に響くでしょうか…？今回は、『ほめる』と『叱る』についての関わり方をこども園の職員のインタビューを含めて紹介します。

ほめる：しかる＝７：３を意識して !!

『七つほめて三つ叱れ』ほめられることで自尊心や自己肯定感が高まるので、叱られたときも、それを受け入れていく気持ちになります。

発達に合わせた関わりをしましょう !!

言葉の意味が分からないときには、表情や口調で気持ちを伝えます。抱きしめたり、手を握ったりとスキンシップをしながらにこやかな表情でほめましょう。

心のこもった言葉で伝えましょう !!

ほめるときも叱るときも、大人の気持ちや、こうあって欲しいという願いなど、心の内を示す言葉を選び、それを子どもに伝えることが重要です。

福留　孝子先生

頑張っている姿を見逃さないように言葉にして、笑顔で沢山ほめてあげています。

三根　望先生

上手く言葉が理解出来ないため、その子の気持ちを認めつつ、抱きしめながら伝えています。

外薗　貴子先生

「出来たよ」を共感して喜び合っています。危ないことは、なぜダメなのか伝えています。

『ほめるとき』や『叱るとき』には私たちの思いを言葉に込めて、子どもたちに表現することを大切にしたいと思います。

（以上、保育評価グループ）

保育園便り　御所季の子保育園

少しずつ寒さが厳しくなってきましたが、子どもたちは戸外で体を存分に動かして遊んでいます。寒さに負けず、丈夫な体を作っていきたいと思います。

運動会（十月三十一日）

第四回御所季の子保育園運動会が行われました。天気にも恵まれ、子どもたちの楽しむ姿が印象的でした。保護者の皆様にはたくさんのご協力を頂き、ありがとうございました。

（以上、保育教諭　稲留）

ホッと!!スナップコーナー

健康便り

乳幼児の睡眠について考えよう

睡眠とは身体の成長や脳の成熟、学習と記憶に必要となる基本的な欲求の一つです。

◎月齢や年齢に応じた睡眠時間

・乳児期（六ケ月～一歳）
睡眠時間は十三～十四時間。二～四時間の昼寝を一～二回。

・乳幼児期（一～三歳）
睡眠時間は十一～十二時間。昼寝は一時間半～三時間半。

・幼児期（三～六歳）
睡眠時間は十～十一時間。昼寝は減少。

◎チェックポイント

・就寝時間と起床時間は決めていますか。

・就寝直前までテレビやスマートフォン、ゲームを見ていたりしていませんか。

・起床後に洗面をして部屋の中の換気、日の光を入れるようにしていますか。

※年末年始の急病・急変の際は、休日当番医や小児救急電話相談として#八〇〇〇にダイヤルすると対応してもらえます。規則正しい生活で年明けも元気に会いましょう。

（以上、看護師　田代）

給食便り

「玉ねぎの皮むき」

（十一月十日）

○、一歳児クラスで玉ねぎの皮むきをしました。普段から色々な物に興味のある子どもたちは、玉ねぎを見るなりすぐに手を伸ばしていました。皮の剥き方を教わると見よう見まねで勢いよく剥き始めました。とても集中して取り組み、あっという間に皮を剥きました。

中から白い玉ねぎが現れると、驚いた様子で「おー、おー」と剥いたものを見せて大喜びでした。これからも様々な食材を見て、触れて楽しんでいきたいと思います。

《十一月の献立より》

『チキンナゲット』

【材料】十個分

□鶏ひき肉……百グラム
□木綿豆腐……四分の一丁
□にんにくチューブ……小さじ½
□生姜チューブ……小さじ½
□マヨネーズ……大さじ一
□塩こしょう……少々
□片栗粉……大さじ一
□揚げ油……適量
□ケチャップ……適量

【作り方】

①ケチャップ以外の材料を全てボールに入れ混ぜる

②①を熱した油できつね色になり浮いてくるまで揚げる

③お好みでケチャップをかけて完成

※揚げる際、たねが柔らかいので色づくまでは触らない

（以上、栄養士　坂元）

G・K・M編集局

Gは御所のG。Kは風の子のK。Mは季の子、未来のM。ここでは、各施設に関する様々な情報をお送りいたします。

こども食堂農団子

子どもたちの『孤食』を減らし、地域の方や保護者が安心して来られる場所を作りたい思いで始めたこども食堂『農の子』。新型コロナウイルスの影響で休止を余儀なくされることもありましたが、6月より再開し少しずつ活気が戻ってきました。今月のこども食堂では、用意していた食数がほとんどなくなるほどたくさんの方に利用して頂きました。

おいしいと聞いたので、一度は行ってみたいと思って来ました。とてもおいしかったです。ありがとうございます。

普段は二人で食べることが多いので、地域の皆さんと賑やかに食べることができて、一段とおいしく感じました。

家では食べない魚や野菜もペロリと食べ、子どもたちもおいしいと言っています！毎回食べに来たいです！

毎月の子ども食堂の日を家族で楽しみにしています。子どもたちはここに来ると不思議と苦手な物も食べてくれます。

日時：令和2年12月5日（土）
　　18時～20時
場所：御所季の子保育園（鹿児島市新栄町26-31）
料金：大人　300円、高校生以下無料
TEL：099-814-4120

コロナ渦ではありますが、換気や検温、消毒などの感染症対策をしっかり行いながら、子どもたちや地域の方に食事や居場所を提供する場となれるよう、今後も活動していきたいと思います。

（以上、保育教諭　稲留）

編集後記

もう十二月、やっと十二月…みなさまにとってはどのような一年でしたか。

園庭の欅は落ち葉が日に日に増えています。毎年黄色に色づくイチョウの葉は、緑のままです。本格的な寒さの到来がなく、過ごしやすい日々に胸を撫で下ろす反面、寂しさも感じられます。イチョウの葉の黄色い絨毯を楽しみにしながら、風邪を引かないように気をつけていきたいと思います。

来年も子どもたちの笑顔をたくさんお届けしたいと思います。お楽しみに！

（月野）

セバストガチョウ号　2020年12月1日発行
〒891-0116　鹿児島市上福元町5682番地　御所こども園　TEL:099-268-5122　e-mail:info-gosho@seihoufukushikai.jp　HP:https://seihoufukushikai.jp
発行人・編集／社会福祉法人清豊福祉会広報グループ　印刷／御所こども園　10月21日～11月20日の記事を掲載しています。